

# たすけあいビジョン 2030

わたしたちの大学生協共済は2030年にこうなっていたい



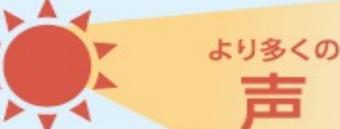
- 1 「たすけあいの輪でつくりあう  
キャンパスライフ」
- 2 「組合員・加入者の声と参加があるからこそ、  
広がるたすけあいの想い」
- 3 「大学生協共済との関わりで  
育まれる学生の成長」



スピック

## 4つの課題

- 1 学生一人ひとりの学業継続や  
キャンパスライフに貢献する
- 2 大学や社会における相互扶助や  
協同の精神を育む
- 3 大学生協共済の事業と活動を  
通じて大学生協の価値を高め、  
大学に貢献する
- 4 「大学生協の4つの使命から  
展開する21世紀8つのビジョン」  
の実現の一翼を担う



## 大学生協共済 4本柱の活動

### 報告

給付(共済)ボードをはじめとした学生への報告、  
アニユアルレポートをはじめとした大学への報告、  
様々な地域社会への発信を展開。

### 加入

学生が学生に、直接対話の場面を通じて、共済の良さを、実感をもって  
伝える取り組みを展開。

### 給付

学生が学生に、困った様子の学生を見かけたら声をかける習慣がキャンパスに拡大し、  
学生と寄りそう相談活動を展開。

### 予防

学生が学生に、給付事例の学習や  
学生のリスクに基づいた、  
創意工夫溢れる予防活動を展開。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

国際連合では SDGs を掲げ、  
「誰一人取り残さない」社会  
づくりを提唱している。